

# わる気と感動

学校だより 21号

平成31年

1月9日(水)

## = 新年 あけましておめでとうございます! =

14日間の冬休み、年末年始の慌たしさの中でしたが、一人ひとりが新年へ向けての決意を新たにすることができたと思います。南部中生徒・教職員は大きなケガや事故もなく、無事に三学期の始業式を迎えられることをとてもうれしく思います。また先ほど紹介がありましたが、1年生と2年生に2名の転入生を迎え、生徒数180名で南部中の新しいスタートとなりました。

1年間をまとめる最後の始業式に当たって、今年度中に達成して欲しい5つの姿を改めて伝えます。

- ① 課題や提出物の期限も含め、約束を守りきる
- ② 苦しくても逃げずに努力する
- ③ 結果の原因は自らに求め、自らをしっかりと見つめる
- ④ 人を思いやり、いじめ0を達成する
- ⑤ 学習に真剣に向かい合い、学力を伸ばし、夢を実現する の5点です。

三学期は、三年生43日間、一二年生51日間ととても短い期間です。しかし一二年生は来年度へつなげるための1年間のまとめと準備、三年生は義務教育9年間のまとめと、新たな世界へ羽ばたく進路を決める、やり直しのできない非常に大切な期間です。

南部中としてめざす姿は、部活動・行事・生活面・学習面の全てで、山梨県トップクラスの中学校です。一人ひとりが自分の進路をしっかりと切り開いていける中学校です。全員が南部中の目指す姿、自分のめざす姿をはっきりとイメージして、集団としても個人としても確実な成長につながる三学期にしていきましょう。

ところで・・・今年の大河ドラマのタイトルを知っていますか? 「いだてん」ですね。1964年の東京オリンピックの実現と成功へ向けてのドラマです。第1回の放送で、日本が初めてオリンピックに参加するまでの経過の一部が放映されました。その中で、嘉納治五郎という大学教授が登場しましたが、この先生は講道館柔道の創始者です。柔術という相手を倒すための武術を、青少年の心身を鍛えるためのスポーツとして作り直した人です。柔道はこの東京オリンピックから正式な種目として採用され、今や全世界に普及しています。

柔道の目指す二大スローガンは、「精力善用」と「自他共栄」です。「精力善用」とは、精神力と身体力を最善活用すること。「自他共栄」とは、相互に融和・協調して、お互いの幸福を目指し、共に繁栄することです。狭い意味で言うと、柔道が上達するため、強くなるための心得ですが、人としての生き方、社会の在り方まで柔道を通じて学んで欲しい、という願いが伝わってきます。

平成30年度、この仲間たちでつくる南部中学校は三学期で終わります。「自他共栄」の精神で、「気づき、考え、行動」し、みんなで「感動」の卒業式をつくり、みんなが成長を実感できる修了式をめざしていきましょう。

<始業式校長あいさつより>

### =保護者の皆様へ=

三学期は短い期間ではありますが、各学年とも非常に重要な期間です。特に三年生にとっては進路選択へ向け重要な連絡や、受検関係の書類の提出など、今まで以上に連絡を充分に取り合い、期限厳守をお願いすることが多くなります。一二年生も大事なまとめの時期となりますので、家庭と学校が連絡を充分取り合うとともに、家庭学習の習慣化と充実についてご家庭でもご指導をお願いします。

### <1月・2月の主な行事>

1月 9日(水) 始業式、書きぞめ大会 10日(木) 3年領域別テスト 11日(金) 百人一首大会  
17日(木) スキー教室(1年) 18日(金)~22日(火) 山梨公立高前期出願  
23日(水)~25日(金) 学校開放期間

\*ジュニアバレーボール大会、バスケットボール1年生大会・交流大会も開催されます。